



七峡だより

令和5年9月29日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高田 大

「春も秋も 明るく正しく」

校長 高田 大

去る9月22日（金）に町屋幼稚園と合同で実施した研究発表会では、「『遊び』と『学び』をつなぐ 幼小の円滑な接続」を主題に授業公開とプレゼンテーションを行い、150名以上の先生方に参会いただきました。当日の授業だけでなく、日頃の取組についても子どもたちの様子や掲示物等の教室環境からご理解いただき、有意義な研究会となりました。保護者の皆様におかれましては時程の変更等へのご協力ありがとうございました。

さて「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉通り、ようやく朝夕に涼しさを感じられるようになりました。まだ日中との寒暖差が大きく体調管理には引き続き注意が必要ですが、過ごしやすい秋の訪れです。落ち着いた雰囲気の中で、秋の学習や行事の取組を深めていきたいと思えます。

まず10月は読書月間です。学校図書館や児童の図書委員会が、読み聞かせや「読書ビンゴ」「読書でババ抜き」等様々な催しを用意しています。多くの本に触れ、読書を通して言語感覚を育み、想像力を豊かにしていけることを期待しています。

11月の学芸会では学年ごとの演目で演劇を披露します。演劇は文芸、美術、音楽、舞踊等の要素が合わさる「総合芸術」とも言われています。役柄を演じることや友達と演技を合わせることを通して、多くのことを学んでほしいと願っています。



そして持久走の取組を11月から始めます。昨年度から取っている1人1人の記録をもとに、記録会本番の12月に向けて、目標を持って意欲的に練習に取り組みめるよう励ましていきます。

春は運動会や移動教室など、学級・学年のまとまりを高める取組が中心でしたが、秋は読書、芸術、運動と様々な取組を通して、個性を伸長する季節にしてまいります。子どもたちの頑張りへのご支援をよろしくお願いいたします。

10月の主な行事

- 10月 2日（月）～ 6日（金）学校公開週間
- 5日（木）遠足（1・2年 葛西臨海公園）
租税教室（6年） 給食試食会
- 6日（金）就学時健康診断
- 11日（水）地区別連合運動会（6年）※雨天の場合翌日に延期
- 21日（土）土曜授業日 引き渡し訓練





遠足について（9月19日 清水公園フィールドアスレチック）

3年生担任

子どもたち同士で声を掛け合いながら、時間を見て集合場所に戻ろうか、もう少し遊びながらにしようかと話し合ったりするなど工夫する様子に、1・2年生からの成長を感じた遠足となりました。ご家庭でも着替えやお弁当などのご準備をありがとうございました。これから始まる学芸会の練習に向けて、より結束を高めていきたいと思えます。



〈児童の感想〉

〇わたしがフィールドアスレチックの遠足に行ったら楽しかったことは、2つあります。1つ目は、ありじごくです。ぐるぐる回って上まで走るのが楽しかったです。2つ目は、輪まわしです。ハムスターのおもちゃの大きいもので、中で走ると天井を走っているようでした。お弁当もおいしくて、すごく楽しかったです。また、行きたいです。（3-1）

〇ぼくは遠足で、フィールドアスレチックに行きました。はんのみんなと話し合ったら、はんのめあてを「みんなできょうカして、楽しく遊ぶ」に決めました。遠足では、同じはんの友だちをおうえんしたり、つぎに行く場所をえらんだりしながらきょうカして遊ぶことができました。楽しかったです。（3-2）

下田臨海学園について（7月27日～29日）

4年生担任

はじめての宿泊学習。宿舎での生活や海での遊泳を通して、たくさんの学びを得て、素敵な思い出が出来た3日間でした。自分で時計を見て行動することや集団生活で協力していく大切さなど、児童が感じたこの経験を2学期に生かしていきたいです。ご家庭でのご準備、ご協力ありがとうございました。

〈児童の感想〉

〇ぼくが下田臨海学園を通して学んだことは「協力」です。一人ではできないことがたくさんありました。みんなで一つずつ協力して取り組む大切さに気付きました。部屋みんなで声をかけ合い、時間を意識して5分前行動を心がけました。2泊3日の中で楽しかったことは、海で波に乗ったことです。来年の清里移動教室も楽しみです。（4-1）

〇下田臨海学園では、海に行ったり星を見たりして、すごく楽しかったです。みんなといい思い出ができました。5年生の清里移動教室も楽しみです。また、下田では、5分前行動を意識して生活しました。できない時もあったので、普段の生活でもすばやく行動していきたいです。（4-2）



10月の生活指導目標「みんなで協力しよう」

生活指導主任

来月の10日、11日には学芸会が予定されています。学年ごとに演目も決まり、今月半ばからは練習も始まります。学校行事は、みんなで協力することの大切さを学ぶよい機会です。「協力する」ことは、学校生活に限らず、集団生活においてとても大切なものです。学芸会に限らず、普段の学校生活でも、一人一人が自分の力を精一杯に発揮して、よりよい生活のために、ともに助け合いながら行動する姿勢を身に付けてほしいです。